

鹿児島県立 川薩清修館高等学校

団体の紹介・活動の目的

本校は、「自律 至誠 友愛」を校訓とし、平成19年に開校したビジネス会計科、総合学科を設置する高等学校です。

本校では、行政、企業、関係団体等と連携して、地元の特産品を使った商品開発や地域の観光資源を活用した企画等に取り組んでおり、生徒が地域と深く関わり、地域への理解を深めることで、将来の地域産業を担う人材、地域の求める人材としての自覚を高めています。

活動の内容

平成28年度は、地元業者との連携により、地域の特産品である「きんかん」を使った商品を開発し、物産館や学校行事等で販売を行いました。また、行政や関係団体と連携して地域の観光資源や文化財を生かした観光ツアーも企画・実施しました。

平成29年度は、開発した商品の販売及び新たな販路拡大を目指して、販売に関する調査研究を行っています。

連携・協力している団体など

平成28年度：薩摩川内市商工観光部商工政策課、薩摩川内市企業連携協議会、株式会社九州経済研究所、小城製粉株式会社、グリーンツーリズム推進協議会他、平成28・29年度：株式会社アトスフーズ他

1



「提案会の様子」

開発におけるねらい、商品コンセプト、商品概要など各グループで考えたアイデアを発表し、アドバイザー企業側からの質問や講評をいただきました。

2



「商品梱包作業」

開発した商品のパッケージングデザインからパッケージングまで、生徒自らの手で行いました。

3



「観光ツアー：国立天文台VERA入来観測所見学」

「入来町！未来から過去へ！」をテーマに近代的施設及び歴史的文化に触れる観光ツアーを実施しました。

4



「入来麓武家屋敷群見学」

武家屋敷で生徒手作りの菓子とお茶でおもてなし。入来の魅力を味わっていただきました。